

## 環境負荷低減への取り組み

みずほフィナンシャルグループでは、環境への配慮を促進する金融サービスの提供、自らの事業活動における環境配慮、環境配慮活動に対する支援等に関する「環境への取組方針」を定め、地球環境の保全に向けた取り組みをグループ一体となって推進しています。

気候変動問題がより一層深刻化するなか、温室効果ガス排出量の削減や開示に関する自治体条例等の規制が強化されており、パリ協定の締結を踏まえ、今後もこのような流れが拡大することが見込まれます。また、当グループが

使用する紙については、その原材料が生態系や人権等に配慮した合法的な木材であることが求められています。

これらの外部環境を踏まえ、自らの事業活動における環境配慮については、環境負荷低減について目標を設定し、定期的に見直しを行い、継続的な改善に努めています。また、グローバルな課題である地球環境問題に対する従業員の意識を高め、配慮行動を促進するため、啓発活動を実施しています。

### 環境負荷低減目標と取り組み

当グループでは、外部環境を踏まえ、CO<sub>2</sub>排出削減と紙の購入・リサイクルに関するグループ目標を設定し、推進しています。

CO<sub>2</sub>排出削減については、2016年2月に、2030年度までの長期目標を新たに設定しました。目標達成に向けて、LED導入や高効率機器への更新等の設備投資と節電を中心とした運用の両面から、省エネルギー対策を進めています。

紙については、「環境に配慮した物品等の購入に関する運営要領」に基づき、古紙や適切に管理された森林から産出されたパルプ等を使用した製品の積極的な購入に努めています。また、廃棄段階では、種類ごとに分別を徹底するなど、リサイクルに向けた運用体制を整備するとともに、

タブレット端末の導入・活用によるペーパーレス化推進等により、紙使用量の削減にも努めています。

### 環境負荷低減目標と2015年度実績

	目標	2015年度実績
CO <sub>2</sub> <sup>※1</sup>	2020年度：10.5%減 2030年度：19.0%減	17.9%減
紙 <sup>※2</sup>	グリーン購入率85%以上を維持 2020年度紙リサイクル率95%以上	99.8% 94.7%

※1. 2009年度比 当グループ国内事業所の電力使用量由来の排出量

※2. 対象：当グループ国内主要事業所

### 社員への環境啓発

当グループは、2008年度より国内の全役職員を対象に社員参加型の環境活動プログラム「環境キャンペーン」を実施しています。

2015年度までに延べ31万人超の社員が環境配慮行動を宣言しました。この宣言数に基づき、日本全国116カ所の学校や病院等に15,690本の苗木を寄付しました。



社員啓発ポスター



寄付した苗木を植樹

## 社会貢献活動

〈みずほ〉は、社会貢献活動を通じた社会の持続可能な発展への貢献が、『〈みずほ〉の企業理念』におけるビジョンを実現し、企業価値創造と発展に向けた基盤になるとともに、活動への参加が社員の成長、社会性向上等につながると考えています。

このような認識に基づき、「社会貢献への取組方針」を定

め、グループ一体で社会貢献活動を推進しています。

具体的には、〈みずほ〉の経営資源を活かした活動、地域・社会の発展に資する取り組み、行政やNPO、地域コミュニティ等、活動基盤である地域社会と協働・連携した取り組みを重点取り組みとして推進しています。

### 金融教育支援

〈みずほ〉は、総合金融グループとしての実務知識やノウハウを活かして、初等・中等教育と高等教育の2つの分野で金融教育を支援しています。2005年度に金融教育の支援を積極的に推進する方針を明確化し取り組みを進めてきた結果、〈みずほ〉が実施した金融教育の受講者は、約4万8千人に達しました。

金融リテラシーの向上やキャリア教育支援という社会的ニーズに対応し、次世代を担う金融人材の育成に貢献するため、今後、2016年度から2018年度の金融教育受講者を2万人以上とすることを目指し、取り組みを進めていきます。

#### 事例紹介

##### 初等・中等教育

2006年度以降、東京学芸大学と共同研究を継続しています。この研究では、〈みずほ〉の「金融」、東京学芸大学の「教育」という、それぞれが持つ専門性やネットワーク等を活用して金融教育のツールを開発するとともに、教育関係者を対象とした「公開講座」を開催するなど、金融教育の普及に向けたさまざまな取り組みを行っています。

さらに、この研究の成果を踏まえ、社員が学校で金融教育の授業を行う「出張授業」や、児童・生徒たちの「職場体験の受け入れ」を実施しています。



2015年度公開講座の様子

##### 高等教育

高等教育分野では、次世代を担う高度金融人材の育成を目指し、2006年度から継続的に大学における寄付講義・寄付講座を設置しています。

講義・講座には、銀行、信託、証券、資産運用等の総合金融サービスを提供する〈みずほ〉の経験豊かな実務担当者を講師として派遣しています。また、最新の経済・金融環境やビジネスの最新動向等も踏まえたテーマ設定を行うことで、より実践的な講義・講座となるよう努めています。



大学での講義の様子

### 役職員のボランティア活動

2006年度から毎年、グループの役職員がボランティア活動に主体的・積極的に取り組む「みずほボランティアデー」を設定し、地域社会のニーズを踏まえたさまざまな活動に取り組んでいます。

2015年度は、〈みずほ〉の社員とその家族等、21カ国で約6,000人が活動に参加しました。



国内拠点での活動の様子



海外拠点での活動の様子